

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
一般教養B2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	鈴木庸一			実務 経験	有	職種	映像制作業務				
授業概要											
<p>映像における放送史、映画史、また時事問題などを学びます。映像表現、技術の過渡期、大変革期である現在において、歴史を知る事は将来への指針となるでしょう。さらに身につけた知識を自己の作品制作スキル向上、自己表現手段に役立てられるようにします。</p>											
到達目標											
<p>知識というものは講義を聴いただけではなかなか身につけません。授業で観た映画について調べる、映画で使われていた技術を実習授業で使ってみるなど、自ら行動する事でしっかりと身につける事ができます。この科目で得た知識をもとにシナリオを書く、映像作品を作るなど作品作りに役立てられるようにします。</p>											
授業方法											
<p>ビデオ、スライドを使って講義を行います。各回ごとにプリントを用意します。プリントの余白にメモを取るか、ノートにメモを取るように努めて下さい。授業中の私語は禁止しますが、ディスカッションは歓迎いたします。講義を聞いているだけよりも質問をしたり、話し合ったりした方が知識は高まります。</p>											
成績評価方法											
<p>学期末に試験を行います。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。</p>											
履修上の注意											
<p>理由のない遅刻、欠席は認めません。社会へ出てからは最低限のルールだからです。授業中の私語、携帯端末等の使用も禁止します。特に私語は講義の進行妨害、他の生徒が講義を受ける事への妨害行為となる事から厳禁です。専門学校は専門知識や技術の習得だけを目的とするものではありません。学生から社会人への移行の場でもあります。社会人としてのマナーや心構えも身につけていきます。</p>											
教科書教材											
<p>毎回プリントを配布します。参考書・参考資料等は、授業中に指示します。</p>											
回数	授業計画										
第1回	～第15回映画の歴史										